



発行：(財)宮崎県国際交流協会 〒880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎 8階 PHONE:0985-32-8457
FAX:0985-32-8512 ホームページ: <http://www.mif.or.jp/> 携帯HP: <http://www.mif.or.jp/i/> E-mail: miyainfo@mif.or.jp
開館時間：10:00～19:00 [火曜～土曜] 休館日：日曜・月曜・祝日・12月29日～1月3日

●宮崎県国際フラザカウンターボランティア募集●

県内在住で18歳以上の方を対象に、国際プラザ業務のお手伝いをしてくださるカウンターボランティアを募集します。ご希望の方は、申込書をお送りしますので、当協会までお問い合わせください。

- 《応募多数の場合は書類選考有り》
- ◇活動期間：平成21年10月1日(木)～平成22年3月31日(水)
- ◇活動日時：火曜日～土曜日の中の週1回
 - ①10:15～12:45 ②13:00～15:30

- ◇内容：
 - 来館者対応 ○文書発送補助
 - 使用済み切手・プリペイドカード等の整理
 - プラザ内図書コーナーの整理整頓 ○パソコン処理
 - 図書・ビデオの貸出・返却手続き など
- ◇その他：交通費、謝金などはありません。
(駐車場代、ボランティア保険は当協会が負担)
- ◇申込み締切り：9月5日(土)
- ◇申込み・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

●外国人のための日本語講座 in 都城市●

※要申込み

県内在住の外国人の方を対象に日本語の初級講座を都城市でも開催します。日本語があまり話せず、日本語を習う機会の少ない方に是非お知らせ下さい。

- ◇日時：9月8日(火)～12月11日(金) 毎週火曜日・金曜日
13:30～15:30 (全23回)
- ※9/18(金)、9/22(火)、9/25(金)、10/30(金)、11/3(火)は休み。

- ◇場所：都城市中央公民館
- ◇対象：初めて日本語を学ぶ方、日本語の読み書きの基礎を学びたい方
- ◇費用：1,000円(テキスト代・資料代含む)
- ◇申込方法：所定の申込用紙に記入し、郵送またはFax
- ◇申込・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会
都城国際交流協会 〒885-8555 都城市姫城町6-21
Tel: 0986-23-2295 Fax: 0986-23-3223
Email: mia@city.miyakonojo.miyazaki.jp



●外国人のための日本語講座●

※要申込み

県内在住の外国人の方を対象に日本語の初級講座を開催します。日本語があまり話せず、日本語を習う機会の少ない方に是非お知らせ下さい。

- ◇日時：9月4日(金)～12月4日(金) 毎週火曜日・金曜日
10:10～12:00 (全25回)
- ※9/22(火)、11/3(火)は休み

- ◇場所：カリーノ宮崎8階 ガガエイト内
- ◇対象：初めて日本語を学ぶ方、日本語の読み書きの基礎を学びたい方
- ◇費用：1,000円(テキスト代・資料代含む)
- ◇申込期限：8月22日(土)
- ◇申込方法：所定の申込用紙に記入し、郵送またはFax
- ◇申込・問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会



●外国人のための日本語れんしゅう会●

※事前申込不要・参加費無料

日本人ボランティアの方たちと一緒に、会話や日常生活で使う表現など日本語を練習したい方はお気軽にご参加下さい。

- ◇日時：毎週火曜日・金曜日 10:30～11:30
- ◇場所：カリーノ宮崎8階 宮崎県国際プラザ
- ◇問い合わせ：(財)宮崎県国際交流協会

●国際交流ボランティア養成講座(英語上級)●

※要申込み

災害や医療の場面での外国人支援をテーマに、県国際交流員による講座を開催します。ご興味のある方は是非ご参加ください。

- ◇日時：9/4、9/11、9/18、9/25、10/2
18:15～19:45 ※毎週金曜日(全5回)

- ◇場所：カリーノ宮崎8階 多目的室A
- ◇講師：宮崎県国際交流員 パトリック・マーハー氏
- ◇対象：賛助会員、国際交流ボランティア登録者、関心のある県民
- ※原則として5回参加できる方

- ◇定員：20名程度
- ◇参加費：1000円(賛助会員は500円)
- ◇申込み方法：所定の申込書を記入後、郵送、FaxまたはEmail
- ◇申込み期限：8月22日(土)必着 ※受講決定者には、8月28日(金)までに文書等でお知らせします。
- ◇申込み・問い合わせ：宮崎県国際交流協会
- ※定員を超えた場合は、賛助会員、国際交流ボランティア登録者の順に優先し受講者を決定します。なお、ボランティア登録者の応募が多数の場合は、初めて受講される方を優先し決定します。



◆◆◆賛助会員募集◆◆◆ 会費(年額)：個人1口 2,000円 / 団体1口 10,000円

(財)宮崎県国際交流協会では、協会の活動を支援・協力してくださる賛助会員を募集しています。

- ◆ 「国際プラザニュース」(毎月・4カ国語版)の送付・「サウスウィンド」(年3回)の送付
- ◆ 協会が主催する講座やイベントなどの優先案内(参加無料又は割引、会員優先などあり)
- ◆ 世界各国基準対応ビデオ機器の使用(会員の方は無料、非会員は500円) ◆ 協会が発行する印刷物の提供
- ◆ 協会HPより団体HPへのリンク可能に(賛助団体のみの特典)

●国際化推進事業費補助金制度●

県内の団体などが国際交流事業を行う場合、次の条件により協会より事業費の一部を補助します。

◇対象事業：団体等が行う県民の国際交流の推進に寄与する先駆的、効果的な事業で、原則として一般県民が参加できる事業又は一般県民への波及効果があるもの

◇対象経費：上記事業の実施に必要な経費
(団体運営費は除く)

◇補助金：事業費の2分の1以内(限度額20万円)



●外国人ボランティア募集●

①国際ふれあいチャットボランティア募集

英語・中国語・韓国語でのおしゃべりを楽しむ「国際ふれあいチャット」を開催する際に、お手伝いをしてくださる外国人ボランティアを募集しています。

②国際理解講座 講師募集

あなたの母国の文化や習慣などを宮崎県民の方に紹介してみませんか。

興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

●JICA国際協力中学校・高校生

エッセイコンテスト2009●

テーマ：行動～地球と私のためにできること～

友達や家族と話したこと、学校で習ったこと、本や新聞、テレビを通じて感じたことなど題は自由です。入賞者には、副賞として海外研修旅行が授与されます。

◇募集期間：6月17日(水)～9月10日(木) *当日消印有効

◇応募先：〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-2-24

(社)青年海外協力協会内「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2009」係

※JICAデスク宮崎から募集要項をお送りできます。

JICA宮崎デスク(中西) Tel:0985-32-8457

Email:jicadpd-desk-miyazakiken@jica.go.jp

●みやざきふくし体験2009●

「世界について知りながら、いろいろ体験してみよう！」

クイズやゲームを通し、タンザニアについて楽しく学びませんか。現地衣装の試着や現地の言葉で会話など楽しい体験ができます。

◇日時：8月22日(土) 9:30～12:00

◇場所：宮崎市田野総合福祉館ふれあいセンター

◇対象：小学1年生～6年生(1・2年生は保護者同伴)

◇申込み・問い合わせ：

宮崎市社会福祉協議会ボランティアセンターの

Tel: 0985-86-2017 Fax: 0985-86-4049

Email:voc-t@my-shakyo.jp

<各市町村等からのお知らせ>

宮崎市主催 ●外国人のための日本語れんしゅう会●

※要事前申込み ※無料

会話や日常生活で使う表現など日本語を練習したい方、日本語レベルアップのために勉強をしたい方のための日本語れんしゅう会です。

◇日時：8/7(金)、8/14(金)、8/21(金)、8/28(金)

18:30～19:30

◇場所：宮崎市民プラザ(中会議室・小会議室)

◇申込み・問い合わせ：宮崎市国際交流協会

(担当：ミョン・ジソン)

Tel:0985-21-1714 Fax:0985-22-0200

Email:miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp



延岡市主催 ●外国人のための日本語れんしゅう会●

※無料

日本語の練習がしたい外国人の方にお知らせください

◇日時：8/3(月)、8/27(木)、8/31(月)

10:30～12:00 ※第3月曜日を除く

◇場所：延岡市社会教育センター

◇問い合わせ：延岡市国際交流推進室

Tel:0982-22-7006

♪フラザニュース 英語版より ザ・ボックス・オブ・メロドラマ

～県国際交流員 パトリック マーハーさん～

私は、日本のテレビに対する意見がちょっと複雑だ。番組などが好きじゃないわけではなく、さらにアパートで4チャンネルしかないから適切な判断ができないだろうと思うが、とにかくテレビを見ながらいくつかの些細ないら立ちが溜まり、結局エンジョイできなくなってしまう。私の理解を超えている一つの例だが、ほとんどの番組ではテーマにかかわらず、次の法律に規定されているのではないかと気になるぐらいのシーンが必ずある：芸能人が登場して、高価なケーキを味わって、「おいしい！」と叫んで、なぜか観客がびっくりして「へえええ！」と大げさに叫ぶ。それから、9回の裏で勝負がつかない接戦でも、どうせ野球試合の途中で放送が終わってしまうはずだから、野球はもう見ない。

しかし、マイク・タイソンの力を借りてテレビに対して激しい怒りを放ちたい。一番頭に来るのは、放送されている話題とかに過剰反応する誰かの芸能人の顔が写っているスクリーンの隅に現れる厄介なボックスなのだ。この前、曇っていて皆既日食が見えなかったから、テレビをつけて素晴らしい空の映像を見ようと思ったが、やはりあのメロドラマ的なボックスがムードを台無しにしてしまった。「ワァ～！すごい～！ワァ～！ほら、ほら、ほら！す～～～ごい～～～ですねえ～～～！」と、天文現象と全く関係のない小型化された芸能人がスクリーンの隅からバンシーのように泣き叫び続けた。芸能人に適切な感情的な反応を指定してもらいたくない！無感情なロボットじゃないよ！ボックスから離れる！さあ、将来のテクノロジーでボックス・オブ・メロドラマを消す機能のあるリモコンを生産できるようになるだろうか？

国際プラザでは留学・ワーキングホリデー等に関する書籍を用意しています。

その他、日本語の教授法の教材本、ビデオ等も図書コーナーに備えていますのでご利用下さい。

国際プラザ内、協会ホームページの掲示板を情報交換にお使い下さい。